記者発表資料

令和４年 ８月　７日
東 北 地 方 整 備 局

山形県置賜地方へ被災地調査に向かいます

令和４年８月８日(月)に東北地方整備局から TEC-FORCEを追加派遣します。

令和４年８月３日からの大雨により、山形県置賜地方では土砂災害等甚大な被害が生じております。
東北地方整備局は、TEC-FORCE(緊急対策派遣隊)を追加派遣します。

〇派遣目的：被災地の把握（砂防）

〇活動地区：山形県 置賜地方

〇派遣構成：被災状況調査班（砂防）１班（４名）
※（一社）東北測量設計協会も同行し、UAV（ﾄﾞﾛｰﾝ）による調査も行います。

〇派遣期間：令和４年８月８日（月）から調査完了まで

〇これまでの派遣状況：別紙のとおり

〇その他：現地での報道関係者の方は取材可能ですが、取材日時は未定ですので決まりましたら追って記者発表させていただきます。

〈発表記者会〉宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

【問い合わせ先】
（現地取材以外に関すること）
東北地方整備局 防災対策技術分析官　平山（ひらやま）　孝信（たかのぶ）（内線2125）
災害対策マネジメント室長　阿部（あべ）　誠司（せいじ）（内線2181）
（現地取材に関すること）
東北地方整備局 地域河川調整官　川口（かわぐち）　滋（しげる）（内線3517）
住　所：仙台市青葉区本町3-3-1　仙台合同庁舎B棟
電　話：022-225-2171（代表）

（別紙）

＜派遣実績＞

８月４日：被災状況調査班（ヘリ）1班3名
応急対策班（排水対応）1班3名（東北技術事務所2名）
被災状況調査班（道路）1班4名
先遣班　2班8名（関東地方整備局4名、中部地方整備局4名）
応急復旧班（排水対応）5班10名（関東地方整備局6名、中部地方整備局4名）
被災状況調査班（道路）4班16名（中部地方整備局16名）

８月５日：被災状況調査班（ヘリ）　1班3名
被災状況調査班（道路）　2班8名（関東地方整備局8名）

＜派遣予定＞

８月８日：被災状況調査班（砂防）3班12名
（東北地方整備局4名、新庄河川事務所4名、福島河川国道事務所4名）